

押 小 図 書 だ よ り

令和4年2月発行
さくら市立押上小学校



かりた本について

本をかりるときは、必ず返却日(本を返す日)を確認してください。返却日になってもまだ読み終わらない、まだ使いたいという時は、一度返してから、またかりるようにしましょう。

また、破れている、ページがとれているなどの本を見つけたときは、セロハンテープなどを貼らず、そのままカウンターまで持ってきてください。

貸出期間は
一週間です!



あたら ほん
新しい本

- たんたのたんけん
- ほねほねザウルス まよいの森のステゴザウルス
- パンどろぼうシリーズ
- もりの100かいだてのいえ
- 単位がわかる リットルのえほん
- かけ
- 森おばけ
- 水中最強王図鑑
- もしも宇宙でくらしたら
- せかいでいちばんママがすき
- 100円たんけん
- 読書マラソン、チャンピオンはだれ?
- たのしく読める 世界のすごい歴史人物伝
- ダンゴウオの海
- 生き物たちの冬ごし図鑑 昆虫
- ニレの木広場のモモモ館
- 銭天堂15・16
- リターン!
- 算数で観察 フムフム!世界の生きもの
- なみきビプリオバトル・ストーリー 本と4人の深呼吸
- 兵士になったクマ ヴォイテク
- 旅する54字の物語
- リバウンド
- ここまできている! iPS・遺伝子・脳研究
- 怪談5分間の恐怖シリーズ

その他

※引っ越しの時に各クラスに入れた図書を、図書室に戻したいと思います。朝の読書などで読み途中のものは、図書室にかりにきてください。





『きみにありがとうのおくりもの』

☆この本はくまさんとりすさんのにちじょう生活が書かれている本です。

この本を読んで私もお母さんとお父さんにありがとうと伝えました。

4年生

♪“きみにありがとうのおくりもの” 良い本でした。日常生活の中で言われた側も言う側も「ありがとう」の言葉は嬉しいですね。かんしゃする心をもって生活できるといいですね。

『ピンチ！！でもそれはチャンスだ！！』

☆ぼくも経験したことがあるピンチがこの本の中にありました。そのときぼくは、あまり前向きに考えておらず、あのときもっと前向きに考えればよかったなと思いました。これからはいろいろなピンチに出会うと思いますが、前向きにいろいろ考えて少し気楽に頑張りたいと思いました。

5年生

♪ピンチが訪れても、発想をすこし変えるだけでチャンスに変わる。ピンチになった時、前向きに解決しようとしたり、おおらかに受け止めたりする方法が書いてあって、「なるほどな」と勉強になり面白かったです。失敗することは怖くもないし恥ずかしくもない。失敗の経験を積んでレベルアップしてほしいなと思います。「ピンチは自らを成長させるチャンス！！」お母さんも子供の時出会ったかかった本です。

こうがくねん
高学年のみなさん
のご紹介です。
ふゆやす
冬休みの親子読書
は特別号で紹介し
ます。



『心の森』

☆(前略)言葉なしでも心が通じ合うなんてすごいと思いました。それだけおたがいにわかり合おうとしているのがわかりました。私も、人のことを言葉を使わなくても分かるように努力したいです。

6年生

♪「響」と「デイジー」が言葉による会話がなくても心がつながっていく様子に引き込まれました。少年が新しい土地で感じる不安や、そこで見つけた楽しみ、そして悲しみをすべて包み込む森の描写が美しく、目の前に情景が広がりました。心の交流とはどういうことだろうと考えたとき、“相手のことを一生懸命考えられること”というのとはとても重要な要素だなと、改めて感じられる一冊でした。

